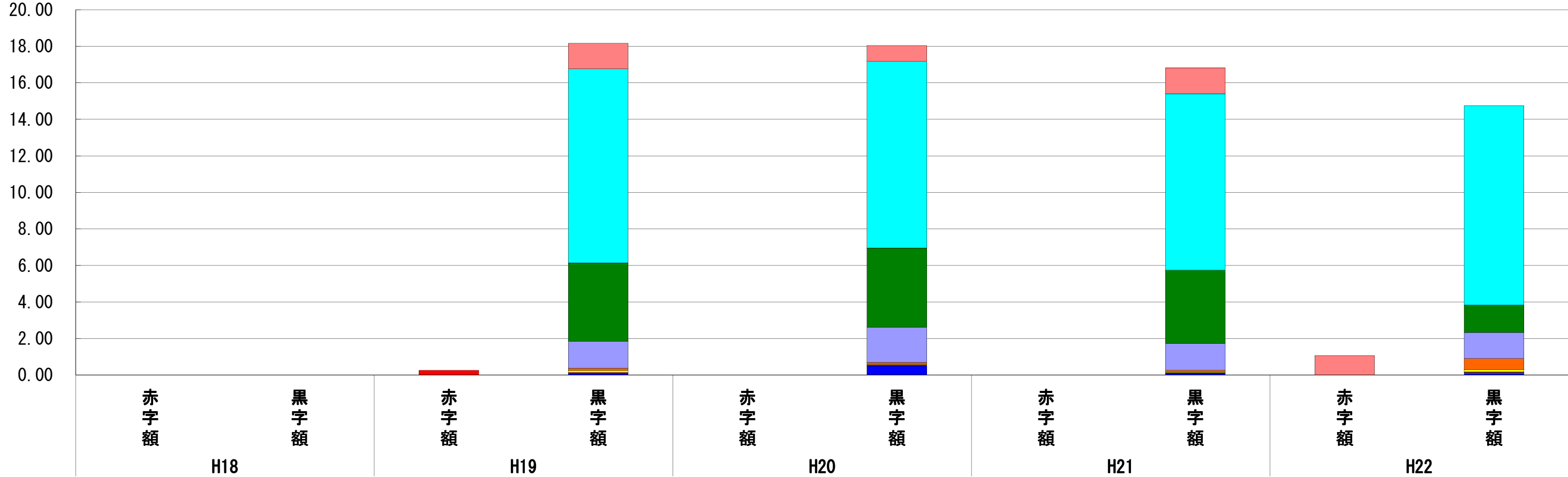


(6) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析（市町村）

平成22年度

岩手県大船渡市

標準財政規模比（％）



標準財政規模比（％）

| 会計 | 年度 | H18 | H19 | H20 | H21 | H22 |
|--------------------|----|-----|--------|-------|------|--------|
| 国民健康保険特別会計(事業勘定) | | - | 1.39 | 0.87 | 1.41 | ▲ 1.07 |
| 水道事業会計 | | - | 10.63 | 10.22 | 9.66 | 10.92 |
| 一般会計 | | - | 4.29 | 4.33 | 4.01 | 1.50 |
| 介護保険特別会計(保険事業勘定) | | - | 1.48 | 1.93 | 1.47 | 1.42 |
| 公共下水道事業特別会計 | | - | 0.12 | 0.09 | 0.09 | 0.62 |
| 魚市場事業特別会計 | | - | 0.10 | 0.05 | 0.04 | 0.12 |
| 漁業集落排水事業特別会計 | | - | 0.07 | 0.04 | 0.01 | 0.05 |
| 国民健康保険特別会計(診療施設勘定) | | - | 0.00 | 0.01 | 0.00 | 0.04 |
| その他会計(赤字) | | - | ▲ 0.26 | - | - | - |
| その他会計(黒字) | | - | 0.08 | 0.50 | 0.12 | 0.08 |

分析欄

国民健康保険特別会計(事業勘定)：一般会計からの繰入(法定分)の他、国民健康保険財政調整基金の取崩しにより財政運営を行っており、平成22年度においては医療費の増加と基金の枯渇により赤字となっており、税率改正などの早急な対策が必要となっています。

水道事業会計：徹底した経費節減、有収率向上対策及び収納対策により、県内でも上位の低廉な料金体系を維持しつつ、10%台の水準を維持しています。

一般会計：ここ数年4%台の水準を維持していたが、平成22年度においては繰越事業の増加等により1.5%となっています。

介護保険特別会計(保険事業勘定)：適正な税率等により健全財政を維持しており、1%台の水準を維持しています。

公共下水道事業特別会計：一般会計からの繰入で財政運営を行っていることから0.1%台の水準に留まっています。

魚市場事業特別会計：一般会計からの繰入で財政運営を行っていることから0.1%台の水準に留まっています。

漁業集落排水事業特別会計：一般会計からの繰入で財政運営を行っていることから0.1%台の水準に留まっています。

国民健康保険特別会計(診療施設勘定)：一般会計からの繰入で財政運営を行っていることから0.1%以下の水準に留まっています。

その他(赤字)：平成19年度において老人保健特別会計が赤字となっています。

その他(黒字)：簡易水道事業特別会計など一般会計からの繰入で財政運営を行っていることから1%以下の水準に留まっています。

※平成23年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく連結実質赤字比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。